

気仙沼管内の話題や宮城県公所が取り組んだ事業を定期的に紹介します。

枝もの用クロマツは種作業研修会を開催しました (気仙沼地方振興事務所農業振興部)

令和5年5月17日、南三陸町を会場に「枝もの用クロマツ（以下、クロマツ）は種作業研修会」を開催しました。研修会には、県内の栽培希望者や関係者合計30名が集まり、株式会社南三陸 Pine Pro（以下、パインプロ）のほ場では種作業を体験しました。

パインプロでは平成30年から栽培に取り組んでいます。

今までは手で種をまいていましたが、不均一に落ち発芽揃いが悪いため、今年度から均一には種できる電動は種機を利用しています。今後発芽率等を調べていきます。

12名の生産者が電動は種機を利用しては種する予定で、パインプロの面積と合わせて、令和5年度の県内は種面積は1.6haになる見込みです。

7月には、は種したお互いのほ場を視察する、現地研修会を開催する計画です。



電動は種機によるは種作業の様子



は種後の土をかぶせる作業(覆土)の様子

水稲乾田直はの展示ほ場を設置しました (気仙沼地方振興事務所農業振興部)

管内での水稲乾田直は栽培※の普及に向け、気仙沼市本吉町に展示ほ場を設置しました。

3月15日には、は種実演会を開催し、スガノ農機株式会社、株式会社五十嵐商會を講師に迎え作業機の説明を受けるとともに、スガノ農機株式会社による作業の実演を見学しました。

50aほ場で実演したは種機（グレーンドリル）によるは種と鎮圧装置（ケンブリッジローラー）による鎮圧は、いずれも30分以内で完了し、約30名の参加者からは作業性の良さに驚きの声が上がりました。

4月11日には除草剤展示ほとしても出芽前除草剤の散布を行うとともに、5月上旬に出芽揃いを迎えた後は、5月16日にドローンによる一発処理除草剤の散布作業を行いました。

今後も、課題を洗い出しながら管内に適した栽培方法を整理していきます。ドローンを用いた追肥・防除などの実演会も計画中です。興味のある方はぜひ御参加ください。

※水稲乾田直は栽培：畑状態の水田に種をまき、苗立ち後に水を入れる直はの方法。



播種作業 (3/15)



地上での除草剤散布 (4/11)



ドローンによる除草剤散布 (5/16)

「気仙沼メンマ」今年も始めました（気仙沼地方振興事務所林業振興部）

現在、輸入品が大半を占めているメンマについて、使われることの無かった地元の幼竹を原材料とした「気仙沼メンマ」の商品化に向けて、気仙沼市内の生産者と一緒に取り組んでいます。

昨年度は天候不良により、乾燥段階でカビが発生し、泣く泣く商品化を断念しましたが、昨年度のリベンジということで、今年度も諦めずメンマ作りを実施しました。

今年度は、気仙沼市のみならず、南三陸町や遠くは石巻市からもメンマ作りに興味を持った有志が参加しており、気仙沼メンマの輪が着実に広がっています。（あなたも是非！）

当日は約50kgの気仙沼メンマの原材料採取から塩漬けまで実施しており、今回作業した塩漬け以降の全工程が終了次第、作業状況を動画で公開予定です。少々お待ちください。

※アップされない場合は・・・残念ながらリベンジ失敗かも！？



幼竹皮むき作業



下ごしらえ作業



下ごしらえ完了(約50kg)

令和5年度狩猟免許試験のご案内（気仙沼地方振興事務所林業振興部）

狩猟免許は、狩猟期間中に狩猟を行うために必要な免許です。免許の種類は、網猟免許、わな猟免許、第一種銃猟免許、第二種銃猟免許の全4種類です。

狩猟免許試験の対象者は、網猟及びわな猟免許は18歳以上、第一種銃猟及び第二種銃猟免許は20歳以上で宮城県内に住所を有する方となります。

気仙沼市及び南三陸町在住の方の令和5年度に行う試験日程は以下のとおりとなっています。

免許種類	試験日	仮申し込み期間	本申請期間	試験会場
わな猟限定	6月27日（火）	5/22～6/5	6/6～6/19	岩出山文化会館
4種類すべて	7月12日（水）	6/1～6/15	6/16～6/28	宮城県大崎合同庁舎
	8月20日（日）	7/7～7/21	7/24～8/7	宮城県大崎合同庁舎
	9月2日（土）	7/24～8/7	8/8～8/21	宮城県石巻合同庁舎
わな猟限定	11月25日（土）	10/11～10/25	10/26～11/10	宮城県農業大学校

狩猟免許に関することについては、県自然保護課のホームページに掲載しています。

自然保護課ホームページ <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/sizenhogo/shuryoh.html>

6月は「食育月間」です (気仙沼保健福祉事務所)

みなさんは「食育」と聞くとどんなイメージがありますか？

子どもの調理体験や栽培体験なども食育の取組ですが、農林水産物の直売所の利用や地域食材の活用も食育の取組です。また、食品ロスを減らす取組、非常災害時の食の備えも含めると日常に多く食育の場面があることが分かります。この機会に、意識して取り組んでみませんか。

食育月間では、国、地方公共団体、関係団体などが協力して、食育推進運動をすすめることで食育の一層の浸透を目指しています。宮城県では、食育に取り組む上で協力を必要としている県民のみなさんのサポートを行う、「食育応援団」を設置しています。気仙沼圏域でも「みやぎ食育コーディネーター」が活動を行っておりますので、ぜひ御活用ください。



上記 QR はみやぎ食育コーディネーターのページにつながります。



食育ピクトグラム

東部児童相談所 気仙沼支所です

児童相談所は、児童福祉法第12条に基づき設置され、お子さん（0歳から18歳未満）に関する家庭その他からのご相談に応じています。ご家族だけで悩まずにお気軽にご相談ください。

たとえば、「子どものことで心配、困っているけれど・・・どこに相談してよいか分からない」「家庭の事情（親が病気、経済的困窮など）で子どもを育てることができない。一時的に預けたい」「保護者が、つい子どもを叩いてしまう、無視してしまう、怒鳴ってしまう。」などの相談に対応しています。

ご相談の内容や個人の秘密については、しっかり守られていますのでご安心ください。



保健福祉事務所のとなりです



お子さんのプレイルームもあります

気仙沼市全海水浴場一斉ビーチクリーンが開催されました

(気仙沼地方振興事務所地方振興部)

5月14日に当所を含む20団体で気仙沼市内のビーチクリーンが実施されました。当所の分担は本吉の登米沢海岸。ペットボトルなどのプラスチック類など海岸に漂着したごみを地元の方と一緒に清掃しました。

皆さんお疲れ様でした！

次回は7月9日に開催されます。一般の方の参加も大歓迎ですので、参加希望の方はお近くの海水浴場へ足を運んでみてください！

(主催：気仙沼本吉サーフィングクラブ)



5月ビーチクリーンの様子



7月開催チラシ

気仙沼市・南三陸町の魅力を発信！Instagram 投稿募集しています！

(気仙沼地方振興事務所地方振興部)

気仙沼地方振興事務所では、公式Instagramで気仙沼市と南三陸町の様々な魅力を発信しています！

当部のInstagramは、リポスト（一般の方の投稿写真を再投稿により紹介）を基本としています。

自ら取材、撮影した写真の投稿も行っていますが、当Instagramをフォローして指定のハッシュタグ「#気仙沼南三陸スタイル」を付けて投稿していただいた、一般ユーザーの方の魅力あふれる写真を中心に紹介しています。

名前 【宮城県気仙沼地方振興事務所公式】

ユーザー名 【miyagi_kmstyle】



インスタ QR コード